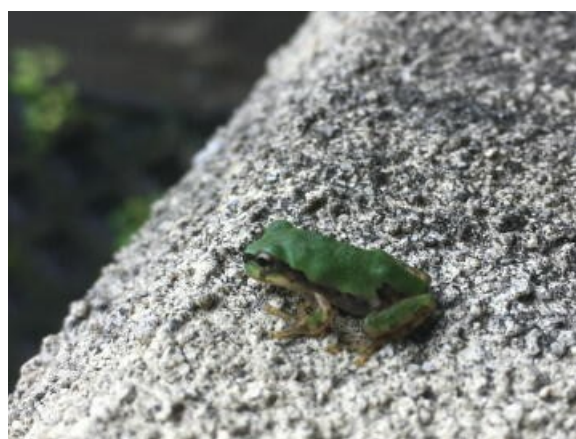


## 第17回合宿～安定の童仙房

海の日連休恒例、童仙房合宿開催です。クラブ主催の行事として、地道に続けてきた合宿もなんと17回目。神鍋で天の川(ミルキーウェイ)を見に行こうとスタートして、人数に合わせた大会企画、出石そばの有名店訪問、社会人チーム結成の意思表示、合宿MVP制度の定着、大会Tシャツの配色決定権を賞品にして次の二島杯でお披露目など、割り箸や鍋蓋を使った一発芸を見せた人も居て、オールブラックスの「ハカ」を舞ったこともありました。「俺の生き様を見ろ」とか「見てコーモン」などという内輪でしかわからない名セリフが生まれ、夜中に「会費いらんから帰れ！」と怒られた人、寝返りうって宿舎の障子を倒した人、救急車呼んだ時もあったし、「みんな若かったんだ」なんて思考停止のフレーズで片付けられないほどの歴史を綴ってきました。今回も、そんなワクワクに期待した大人が20名(プラス息子1名)で近畿の天空の高原・京都は南山城村の童仙房で、羽根を打って羽根を伸ばしてきました。



初日は、期待に胸膨らませた皆さんが現地に集合。門真組、大東組が先に体育館に、単独で動く人も急坂を登って集結、童仙房に場所を移していつもの練習です。一番人気は、初めて参加のエコトラ次女。基礎打ちを終えてゲームを組んでいくと、次女を指名したら、一緒にコートに入りたい人が殺到。確かこの間まで小学生だったのですが、社会人になって、貰ったお給料でこの合宿に参加してくれました。お代官様にとって、バドミントンの娘ですから、可愛くて…なんて、古くから一緒に羽根を打ってるメンバーも思ってるんでしょうね。



男性陣は、ほぼレギュラーメンバー、年齢層の高い二島オールスターズで合宿を盛り上げます。今回は社会人チームを立ち上げた当時のエースが久々に参加。当時から紆余曲折、人生イロイロ、いや、人生エロエロのこの人が元気に復活してくれたら、エロ仲間のコウモン様も絶好調。ご近所のボクちゃんも、お弟子さん連れて元気はつらつです。しっかりとメンバーに定着したコアアさんは、大東美女軍団を呼び込んでくれました。まあ、好みの女性に出会えば、すぐに連絡先を交換するという得意技で交際範囲を広げていますが、いつものアンドレ・ザ・ひさちゃん先頭に、クッシー、ナッカーさんと仲良しバド仲間を二島ワールドに巻き込みましたけど、お楽しみいただけたのでしょうか。また、

京都にお引越してからご無沙汰のまろさんが久々に復活。懐かしい人、初対面の人と楽しく羽根を打つだけでなく、チャームポイントの眉毛で笑いを取ってくれたようです。



練習を終えて、今年も県境を越えて伊賀市島ヶ原の「やぶっちゃんの湯」を訪問。多彩な入浴施設で汗を流して童仙房に戻ります。今回の大人のディナーは、豚を使った鍋物で、みそ味とみぞれ味(大根おろしの雪見風)の2種類を用意してくれました。さすが、童仙房山荘さん、年齢層も高く舌が肥えた面々をうならせました。いつもは、自己紹介コーナーとかに時間を費やすのですが、食べることに集中、具材がなくなったお出汁にご飯と卵を入れて雑炊に。突き出しとして冬瓜や法蓮草、自慢の万願寺とうがらしの焼き物、デザートは、皆さまお楽しみのほうじ茶プリンなど、写真撮影も忘れて舌鼓です。





ディナーに続いて、夜のお散歩、星空観測とホテル観察という流れを計画していましたが、大雨で不可能。山荘のご主人が、クルマでホテル観察ポイントまで連れて行ってくれました。ハザードランプを点灯すると、点滅に合わせてホテルが光ります。雨が降る中、メンバーのために一生懸命輝いてくれました。他のメンバーに会いたいのか、クルマに乗ってお宿までついてきたホテルをお披露目、風流ですね。

その後は翌日に備えて眠る人、飲む人、語る人、トランプ、花札、ウノなどゲームに興じる人と思いの過ごし方で、夏の夜を楽しみました。今回は、お腹いっぱい美味しいものを食べたので、おつまみ類が売れ残ったようです。

さて楽日、お代官様は雨上がりの朝のお散歩。茶畑を見て、池でウシガエルの鳴き声を聞き、山荘横の神社を撮影、高原の朝は寒く、長袖が必要ですね。朝食を済ませて、元気なメンバーが、いざ体育館へ。



今回の問題点は、この体育館。前夜の大雨が原因で雨漏り。初日も舞台寄りのコートにポタポタと水しずくが垂れて、モップとタオルで応急措置、練習中コート内でスリップダウンして、その程度かと辛抱しましたが、楽日は裏手の保育園側の雨漏りがひどく足元のカーテンがビショビショです。朝から山荘のご主人がモップで応急措置してくれたようですが、昨年の台風被害と合わせて、雨だけでなく屋根材や壁土まで落ちていますし、後で聞いたのですが、ここは災害時の避難所にも指定されているそうですが、補修補強しなくても大丈夫でしょうか。大会開催前に再度、モップで拭きましたが、モップ自体がベトベトで湿気が多い状態で、事実、試合中にお代官様夫婦、揃って足を取られてというか、引っかかって倒れてしまいました。まあ、大事には至りませんでした。お気に入りの童仙房で宿舎を続けていく上での課題になりそうですね。

楽日のみ参加のナイトさんケンシさんの2人が揃って記念撮影。童仙房杯の開催です。9月1日の新二島杯のテーマが「ワールドワイド」で、ラグビーワールドカップに合わせてチーム名を「ニュージーランド」とか「イングランド」「南アフリカ」にして、先にどこの国が優勝するかを予想するのですが、童仙房杯も門真市青年協会・四国愛好会のメンバーがキャプテンを務めることにしました。



坊ちゃんのイメージのモルガンさんが「愛媛」、腰の強いさぬきうどんから「香川」のスマッシュひとしくん、いごっそ・ハチキン・男前のお代官様は「高知」、徳島の女子をこよなく愛するコアラさんが「徳島」で、抽選で5名1組の4チームに振分け、ダブルス3つ総当たりで大会を開催しました。ゆかま母子対決、二島対決、大東対決など組み合わせの妙で、四国四県を背負って熱戦が繰り広げられました。結果は、ユーさん、コアラさんの最年長コンビがけん引した「徳島チーム」の優勝でめでたく大会を終了しました。優勝賞品は、プレミアムうまい棒。チームの皆さんでわけわけして下さいね。



宿舎にお風呂が1つしか無いので、先に女性が宿舎に戻り、時間差で練習を終えて男性陣が体育館を片付けて帰るという方式で有効な時間活用で、羽根を打つ時間を増やしました。

ランチは、茄子に万願寺、ゴボウ、大豆に粗挽きのミンチを加えた高原のカレーライスです。しっかり運動して、シャワーで汗を流して美味しくいただきます。海の日に山で楽しむのはどうかというご意見もあるかとは、思いますが、これが二島合宿、楽しければ何でもありですね。

今年の合宿MVPは、災難続きの裏代官様に捧げました。「合宿は怪我なく全行程を終えました。」なんて言うのか決めゼリフですが、前々日に右足の痛みで動けなくなって救急車で病院に搬送、半月板が原因とか神経の問題とかで注射を打って歩けるようになって、準備が遅れました。初日は荷物の積み忘れから慌てて荷造りして、バックドアを勢いよく閉めようとしたら脳天杭打ち、星が見えるほどの痛い思いをして集合場所へ。楽日もコートで転んで足首を捻り試合をリタイヤと、身内を指名して申し訳ありませんが、準備や会計の苦労だけでなく、たくさんの痛みを耐えて合宿を盛り上げてくれた功績を讃えて、賞品の携帯用扇風機を贈呈しました。



今回も、たくさんの差入れをいただきました。門真の食楽ダイニング加香様よりビールとジュース、京都の隠れ家、和・にちさんからビール、コウモン様からはこだわりの日本酒、マロさんから丹波ワイン、ユウさんからスポーツドリンク、モルガンさんから髪結いグッズ、コアラさんからキティちゃんグッズと、皆様のご支援で成り立っております。このキティちゃんグッズは、特別賞として活用。朝食で山荘の従業員に、「お湯呑みを持って来て」って頼んだら、白湯(さゆ)を持って来ました。「お湯」のみを持って来てと頼まれたから沸かしました・・・って、返事も怪しくジャパニーズじゃないのは、わかりましたが、あまりにも素晴らしいボケだったので、景品をプレゼントしました。

二島合宿、楽しいこといっぱいのドキドキタイム。来年も童仙房で開催したいと思いますので、興味のある方はご一報下さい。安定の童仙房、ええとこだっせ。

令和元年7月16日記

[トップ](#)  
[戻る](#)

---